国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Press Release

令和４年９月１６日
国　土　交　通　省
東 北 地 方 整 備 局

# 道路に関する新たな取り組みの現地実証実験（社会実験）の実施について

○ 国土交通省道路局では、社会的に影響を与える可能性のある道路施策の導入に先立って、地域住民等の参加のもと、場所や期間を限定して当該施策を試行・評価し、もって新たな施策の展開と円滑に事業を執行することを目的とする現地実証実験（社会実験）を、公募により平成１１年度から実施しています。

○ 令和４年度においても実験を実施する地域を公募し、東北地方整備局管内では、以下の実験が採択されましたので、お知らせします。

| 申請団体 | 実験の名称 | 実験の概要 | タイプ |
|---|---|---|---|
| 宮　城　県 | AI や IoT を活用した観光交通の効率的な誘導に向けた社会実験 | ・ＡＩカメラによる観光経路の渋滞状況や駐車場情報の満空状況把握及び情報提供の検証<br>・ＡＩと連動した次世代モビリティの試行による情報提供モデルの構築や高度化を検証<br>（松島町交通社会実験と連動） | 現地実証実験タイプ（複数年度） |
| 福　島　県<br>会津若松市 | グリーンスローモビリティの普及下における歩行者利便増進道路制度に関する社会実験 | ・電動車椅子等のモビリティを対象に含めた歩行者利便増進道路制度の検証 | 現地実証実験タイプ（複数年度） |

○ 社会実験については、以下のホームページをご覧ください。
https://www.mlit.go.jp/road/demopro/index.html

○ 令和４年度に提案のあった「道路に関する新たな取り組みに活用できる民間企業等が有するアイデア」については、以下のホームページをご覧ください。
https://www.mlit.go.jp/road/demopro/public_offering/kohyo/r04.html

〈発表記者会：青森県政記者会、岩手県政記者クラブ、宮城県政記者会、秋田県政記者会、山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会〉

【問い合わせ先】
国土交通省　東北地方整備局　TEL　０２２－２２５－２１７１（代表）
道路部　道路計画第二課　課　　長　伊藤（いとう）　加奈（かな）　（内線 4251）
建設専門官　長濱谷（ながはまや）　和典（かずのり）（内線 4252）